

# 安全教育だより

○知識を備える ○安全行動 ○地域・社会に貢献

2018年11月21日  
生活指導委員会

第5号

## 災害安全

### 自分の身は自分で守る

#### 地震想定の一瞬訓練を告知なしで実施

9月7日(金)に地震想定の一瞬訓練\*1を、抜き打ちで、昼休みの時間に行いました。地震発生を知らせるサイレンの音に驚いて、教室まで戻って自分の机の下へもぐる生徒も見受けられましたが、ほとんどの生徒は、それぞれの場所で身の安全を守る行動がとれていました。

### 今、地震が起きたらどうしますか？ 身を守るためのポイント

地震が起きたら、どこにいても、すぐに **安全な場所** に身を寄せ、 **安全な姿勢** をとる。

安全な場所とは

- ① **落ちてこない**    ② **倒れてこない**    ③ **移動してこない**

安全な姿勢とは

① **姿勢を低く**



② **頭をまもり**



③ **じっとする**



学校にいるとき

① 教室では

- ・すぐに机の下にもぐる。・机の脚をしっかりとさえる。
- ・机の下にもぐれない場合は、カバンや本などで頭を覆う。

② 特別教室では

- ・すぐに机の下にもぐる。・机の脚をしっかりとさえる。
- ・机の下にもぐれないときは、それぞれの場所における、倒れてきそうなものから離れ、しゃがむ。

③ 体育館では

- ・窓や落ちてきそうな物から離れてしゃがむ。そして頭を守る。

④ 校庭では

- ・建物から離れて校庭の真ん中でしゃがむ。そして、頭を守る。

⑤ 廊下・階段・昇降口・トイレでは

- ・まどや倒れてきそうなものから離れてしゃがむ。そして、頭を守る。

\*1 ショート訓練：朝の会や、休み時間等を利用し、地震発生時の退避行動のみを実践する訓練です。訓練の継続により、訓練時間を事前に告知しない（抜き打ち）状況においても、自分の判断で適切な退避行動がとれるなど、生徒及び教職員の防災意識の向上にも寄与します。

# 自分たちにできること

消火器の使い方を体験

11月9日(金)に火災想定避難訓練を実施しました。今回の避難訓練は、美術室出火の想定のもと、理科室(1年生)、家庭科室(2年生)、音楽室(3年生)からの避難を実施しました。また、避難後、消火器での消火体験訓練と煙体験も実施しました。煙体験に参加した生徒は、煙によって視界を奪われることに驚くとともに、署員の方から、火災では、煙を吸い込んで亡くなる方が多いことなど、改めて煙の恐ろしさについて学ぶことができました。



## 火事を見つけたら

- 1 まわりに知らせる。火災を見つけたら「火事だー!!」と大声でまわりに知らせる。
- 2 消防署に通報する。できるだけ早く119番に通報する。
- 3 初期消火する。

消火器を使用する場合、

- ①ピンを抜く。
- ②ホースの根元を持つ。
- ③グリップを強く握る。



<注意事項>

- 近づく際には姿勢を低くし、煙や炎から身を守りましょう。
- 火元にいきなり近づくのではなく、ホウキで掃くような動きで、徐々に近づいていきましょう。
- 室内で使用する際には、必ず出口(退路)を背に消火しましょう。
- 住宅用消火器の放射時間はおよそ15秒ほど、放射距離はおよそ5m~6mほどです。

### 4 早く逃げる

避難のタイミングは生死の別れ道。火が天井に燃え移ったら迷わず逃げる。煙を吸い込まないようにタオルなどで口と鼻を覆い、姿勢を低くして避難する。

## 防災クイズ

～ 知っててよかった ～

出典 [http://appleweather.jp/pdf/quiz\\_090119c.pdf](http://appleweather.jp/pdf/quiz_090119c.pdf)

<第1問>	これらは全て地震の時に必要なものですが、大きな地震が起きたとき最も重要なものは何ですか？
	① 水 ② カンパン ③ 懐中電灯 ④ 携帯ラジオ ⑤ のこぎり ⑥ 医薬品 ⑦ 十円玉 ⑧ スリッパ ⑨ 笛 ⑩ 多機能ナイフ
<第2問>	あなたが家にいる時に大地震が起きた場合、最初にとる行動で正しいのは？
	① ドアや窓を開ける ② ガスの元栓を締める ③ 机の下に隠れる
<第3問>	あなたが外にいる時に大地震が起きた場合、一番正しい避難場所は？
	① コンビニエンスストア ② ガソリンスタンド ③ 交番
<第4問>	あなたがスーパーマーケットにいる時、大地震が来た場合にとる行動で正しいのは？
	① 買い物かごをかぶってうずくまる ② コンクリートの柱の下に避難する ③ 非常口から逃げる
<第5問>	地震発生後、柱に足が挟まれて長時間身動きできず苦しんでいる人がいます。あなたがとるべき行動で正しいのは？
	① 柱を持ち上げ助け出す ② そのままにして救助隊の到着を待つ ③ 挟まれている足をマッサージする

<回答>

- 第1問 ⑨：最悪のケース、自分が生き埋めになり脱出できない場合、所在を知らせるため最も重要。阪神淡路大震災では、3万5千人の方が自分で脱出できない状況に陥った。
- 第2問 ③：震度6以上だと、全く何も出来ない。下手に動いてケガをしないように、机の下などに身を隠して揺れがおさまるのを待つ。
- 第3問 ②：ガソリンスタンドは以外にも、火にも地震にも強い。阪神淡路大震災では、実際に猛烈な火災がガソリンスタンドで焼け止まりになったという例がある。
- 第4問 ①：買い物かごは以外にも強度がある。とにかく、頭を守ること。
- 第5問 ②：長時間、足や腕などが重い物の下敷きになっていると、体内に毒素が発生する。急に取り除くと、毒素が血液をめぐる心臓停止などを引き起こすことがある。これがクラッシュシンドロームである。